



国際連合へようこそ  
それはあなたの世界です。

## われら連合国の人民は、

われら一生のうちに二度まで言語に絶する悲哀を人類に与えた戦争の惨害から将来の世代を救い、

基本的人権と人間の尊厳および価値と男女および大小各国の同権とに関する信念をあらためて確認し、

正義と条約その他の国際法の源泉から生ずる義務の尊重とを維持することができる条件を確立し、

一層大きな自由の中で社会的進歩と生活水準の向上とを促進すること



シングル・フォーム：ダグ・ハマースホルドの希望を受け、バーバラ・ヘップワース（英国）が創作したブロンズ製の自由な抽象的造型。国連の第2代事務総長（1953～1961年）を務めたハマースホルド氏は、事務局ビル正面の円形広場にふわさしい

彫刻を飾りつける希望を表明していました。ハマースホルド氏はコンゴでの和平交渉中、北ローデシア（現在のザンビア）で航空機事故に遭い、他界しましたが、彫刻の除幕式が行われたのは、それから3年後の1964年6月のことでした。

ならびに、このために、

寛容を実行し、かつ、善良な隣人として互いに平和に生活し、

国際の平和および安全を維持するためにわれらの力を合わせ、

共通の利益の場合を除く外は武力を用いないことを原則の受諾と方法の設定によって確保し、

すべての人民の経済的および社会的発達を促進するために国際機構を用いることを決意して、

これらの目的を達成するために、われらの努力を結集することに決定した。

よって、われらの各自の政府は、サンフランシスコ市に会合し、全権委任状を示してそれが良好妥当であると認められた代表者を通じて、この国際連合憲章に同意したので、ここに国際連合という国際機構を設ける。

国連憲章前文

**平和の鳩**: 教皇イノケンティウス3世の治世(1198～1216年)に、コンスタンティヌス時代の聖ペテロ寺院に描かれたモザイク画の複製で、1979年に教皇ヨハネ・パウロ2世から国連に寄贈されました。使用されているエナメルは1727年製、フレームは1796年製で、金めっきブロンズでできています。この作品は総会議場のロビーにあります。

